



2025年1月20日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹  
(コード番号 6573 グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司  
(TEL 03-6435-7130 (代表))

### 有限会社 辻元の株式取得(子会社化) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下の通り、有限会社 辻元（本社：京都府京都市、代表取締役：木村次男以下、「辻元」と言います）の全株式を取得(以下「本件株式取得」と言います)し、当社の子会社とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

#### 記

#### 1. 本件株式取得の理由及び新たな事業開始の趣旨

当社グループは、2024年6月3日付開示「当社及び当社子会社による新たな事業（ECによる小売業）の開始に関するお知らせ」にて公表のとおり「ECによる小売業」を開始しており、音楽・映像（CD・DVD）、家電、モバイル通信、コスメ、コンタクトレンズなど多岐にわたる商品の販売を行っています。

すでに2024年12月期（2024年1月1日から2024年12月31日）の通期連結業績予想で88百万円の売上として見込む(同年8月29日付開示「業績予想の修正に関するお知らせ」参照)など、当初の予想を上回る成果を上げています。

辻元は、酒類販売業を営む企業です。創業より38年の歴史を有し、また酒販免許のなかでも、2つ以上の都道府県内において全ての酒類の取扱が可能な「旧酒販免許」を所有し、酒類の販売を行っています。

現状において従業員は代表者の1名のみで、後継者も不在であることから、企業売却を含む事業承継について検討していました。

このたび当社は、旧酒販免許の取得を目的として、辻元の全株式を取得し、子会社化することとなりました。

本件株式取得及び子会社化により、当社は日本全国に向けて酒類の販売ができるようになります。

現在、当社グループで販売している商品群に加えて、ECで購入しやすい商品として消費者の間で人気の高い酒類の取扱いを行うことで、当社グループのEC展開における更なる収益力の強化につながるものと期待しています。

子会社化後は、当社代表取締役社長である寺本直樹が代表取締役を務め、実務については、現在当社でECを担当する2名がこれを担当する予定です。

なお本件株式取得にあたっては、当社にて EC・旅行業・エンターテインメント関連など複数の業界を対象とした M&A のために情報収集をしていたところ、ジャパン M&A ソリューション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：三橋 透）の Web サイトに旧酒販免許を保有する企業の M&A 案件情報を発見し問い合わせたところ、同社より辻元をご紹介いただき、協議を経て諸条件を調整したうえで、今回の決定に至りました。

## 2. 異動する子会社(辻元)の概要

(1) 名 称	有限会社辻元		
(2) 所 在 地	京都府京都市伏見区横大路三栖泥町跡町2-3		
(3) 代表者の役職・氏名	代表 木村次男		
(4) 事 業 内 容	酒類の販売業		
(5) 資 本 金	3百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1986年4月23日 許認可酒類販売免許（伏間第437号昭和61年6月19日）		
(7) 大株主及び持株比率	木村次男(100.0%)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	現時点において該当事項はありません。 本件株式取得にあたり、当該会社における代表者からの役員借入金を当社が代位弁済する予定です。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財務状況	(単位:千円)		
決 算 期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
純 資 産	△8,716	△9,449	△11,658
総 資 産	4,625	3,341	1,933
1株当たり純資産(円)	△2,905	△3,149	△3,886
売 上 高	142	90	33
営 業 利 益	△189	△222	△185
経 常 利 益	△2,852	△662	△2,139
当 期 純 利 益	△2,875	△732	△2,209
1株当たり当期純利益(円)	△9,583	△2,440	△7,363
1株当たり配当金(円)	0.00	0.00	0.00

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	木村 次男
(2) 住 所	京都府京都市
(3) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。

## 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株
-----	-----------	----

		(議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(2)	取得株式数	300株 (議決権の数：300 個)
(3)	取得価額	有限会社辻元の普通株式 300 円
		役員借入金の返済 10,000 千円
		アドバイザー費用等 (概算額) 5,000 千円
		合計 (概算額) 15,000 千円
(4)	異動後の所有株式数	300 株 (議決権の数：300 個) (議決権所有割合：100.0%)

※取得価額の算定にあたっては、当社にてデューデリジェンスを実施し、事業計画に基づき投資回収期間を2025年12月期から2029年12月期までの約5か年と設定し、この間の当該企業における利益計画をもとに、妥当な金額を算出して決定しております。当該企業における過去3年間の売上は低額で推移していますが、当社ではECによる小売業での事業展開を想定しており、また全ての酒類の取扱が可能な旧酒販免許により幅広い商品を取扱うことで、競合他社に対して優位に立てることから、上記投資回収期間における利益として15,000千円を計画しています。

※上記表(3)記載の取得価額のうち役員借入金については、当該企業の代表者が当該企業に対して主に運転資金として貸付けていたもので、本件株式取得契約における条件として当社が代表者に対して代位弁済することとなっています。

※上記表(3)記載の取得価額である15,000千円については、第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(2024年10月31日付「第三者割当による第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行並びに買取契約(第13回新株予約権につきコミット条項付)の締結に関するお知らせ」参照)により調達した資金(銀行口座にて管理しております)を資金調達の使用用途「④ M&A 及び新規事業投資(1,873百万円)」より充当しております。

## 5. 日程

- (1) 取締役会決議日：2025年1月20日
- (2) 株式譲渡契約締結日：2025年1月20日
- (3) 株式譲渡実行日：2025年1月30日(予定)
- (4) 事業開始日：2025年1月31日(予定)

## 6. 今後の見通し

本株式譲渡が当社の2025年12月期連結業績に与える影響については現在精査中ではありますが、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。

以上